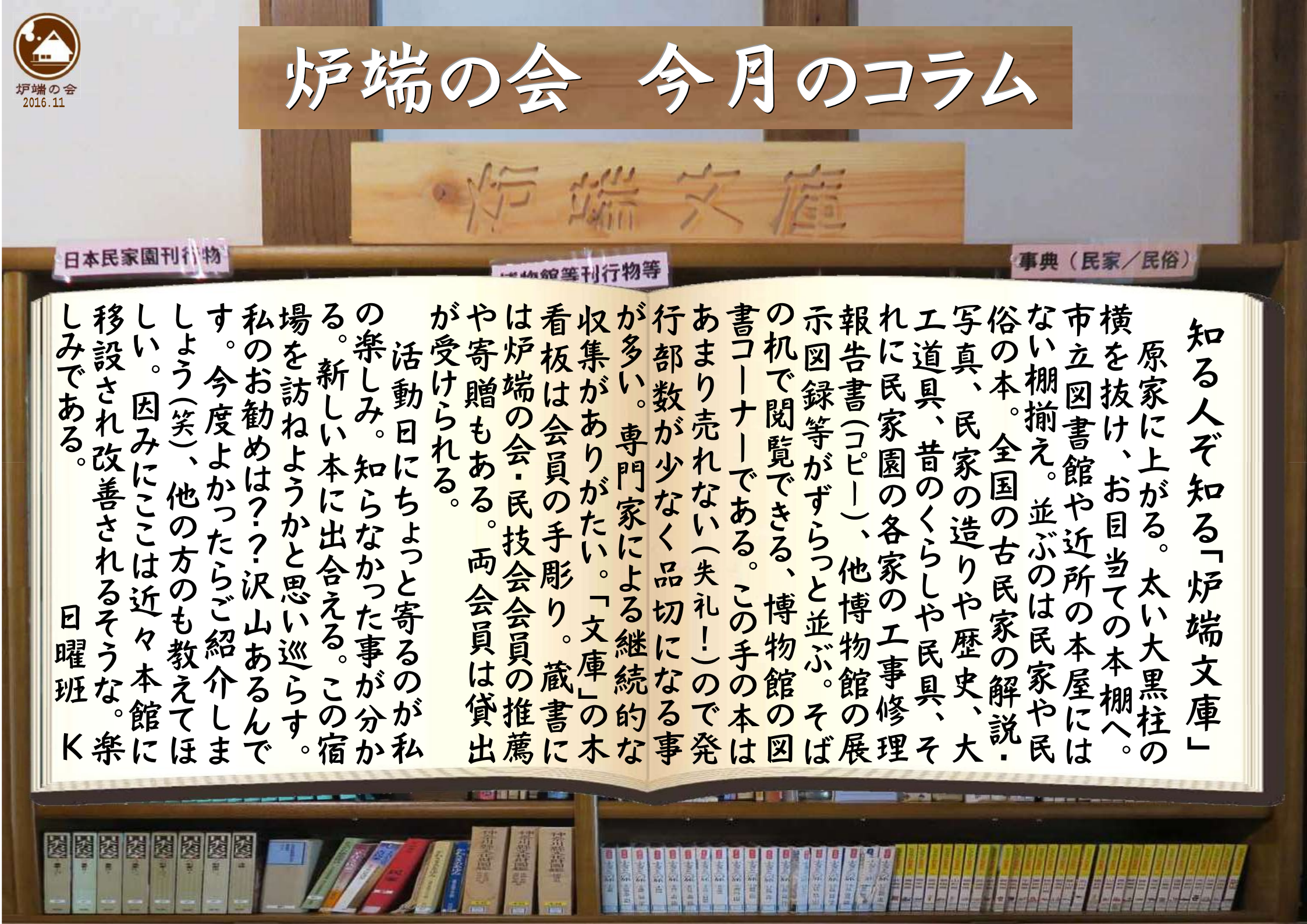
炉端の会
2016.11

炉端の会　今月のコラム



知る人ぞ知る「炉端文庫」

原家に上がる。太い大黒柱の横を抜け、お目当ての本棚へ。市立図書館や近所の本屋にはない棚揃え。並ぶのは民家や民俗の本。全国の古民家の解説・写真、民家の造りや歴史、大工道具、昔のくらしや民具、それに民家園の各家の工事修理報告書（コピー）、他博物館の展示図録等がずらっと並ぶ。そばの机で閲覧できる、博物館の図書コーナーである。この手の本はあまり売れない（失礼！）ので発行部数が少なく品切になる事が多い。専門家による継続的な収集がありがたい。「文庫」の木看板は会員の手彫り。蔵書には炉端の会・民技会会員の推薦や寄贈もある。両会員は貸出が受けられる。

活動日にちょっと寄るのが私の楽しみ。知らなかった事が分かる。新しい本に出合える。この宿場を訪ねようかと思い巡らす。私のお勧めは？？沢山あるんです。今度よかったらご紹介しましょう（笑）、他の方のも教えてほしい。因みにここは近々本館に移設され改善されるそうな。楽しみである。

日曜班　K